

今後30年以内の地震発生確率（2026年1月1日時点）

将来発生する地震の評価

日本海溝沿いの地震（「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」（平成31年2月公表）より）

評価対象地震	発生領域	規模	ランク	地震発生確率 (30年以内)	評価に使用した地震	地震後 経過率 ^{注2}
超巨大地震 (東北地方太平洋沖型)	岩手県沖南部～ 茨城県沖	M9.0程度	Iランク	ほぼ0%	過去約3000年間の5回	0.02- 0.03
プレート間 巨大地震	青森県東方沖及び岩 手県沖北部	M7.9程度	IIIランク	20～40%	1677年以降の4回	0.59
	宮城県沖	M7.9程度	IIランク	20%程度	1793年以降の3回 ^{注1}	－
ひとまわり小さい プレート間地震	青森県東方沖及び岩 手県沖北部	M7.0～7.5程度	IIIランク	90%程度 以上	1923年以降の10回 ^{注1}	－
	岩手県沖南部	M7.0～7.5程度	IIIランク	30%程度	1923年以降の1回 ^{注1}	－
	宮城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	90%程度	1923年以降の6～7回 ^{注1}	－
	宮城県沖の陸寄り (宮城県沖地震)	M7.4前後	IIIランク	80%～90%程度 以上	1897年以降の4回	0.39
	福島県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	50%程度	1923年以降の2回 ^{注1}	－
	茨城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	80%程度	1923年以降の5回 ^{注1}	－
海溝寄りのプレート間 地震（津波地震等）	青森県東方沖から房総沖に かけての海溝寄り	Mt8.6～9.0 ^{注3}	IIIランク	30%程度	1600年以降の4回 ^{注1}	－
沈み込んだプレート内 の地震	青森県東方沖及び岩手県沖 北部～茨城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	60～70%	1923年以降の3～4回 ^{注1}	－
海溝軸外側の地震	日本海溝の海溝軸外側	M8.2前後	IIランク	7%	1600年以降の1回 ^{注1}	－

^{注1} 東北地方太平洋沖地震より後の期間は除いた
^{注2} 地震後経過率＝最新発生時期からの経過時間÷平均発生間隔
－は時間が経過しても地震の起こりやすさが変わらないと仮定した地震
^{注3} Mtは津波マグニチュード